

- 貴団体における避難情報（レベル 5：緊急安全確保、レベル 4：避難指示、レベル 3：高齢者等避難）の発信・伝達の仕組みについて、お尋ねいたします
- 全ての都道府県において、都道府県防災情報システム（以下「都道府県システム」という。）に避難情報を入力すれば、都道府県システムからＬアラートを通じて、放送局や防災アプリなどに一斉伝達される防災情報システムを運用しています。

問 1. 貴団体では、都道府県システムとは別に、避難情報の発信に関連する独自の防災情報システム（以下「貴団体システム」という。）を運用していますか。（当てはまるものに○）

1. 運用している →問 2 へ進んでください
2. 運用していない →問 6 へ進んでください

問 2. （問 1 で 1 と答えた方に）貴団体では、避難情報のＬアラートへの発信は、どのような経路で行われていますか。（当てはまるものに○）

1. 貴団体システムを利用せず、都道府県システムに避難情報を入力し、Ｌアラートに避難情報を送っている →問 6 へ進んでください
2. 貴団体システムから、直接Ｌアラートに避難情報を送っている
3. 貴団体システムから、都道府県システムに避難情報を送信し、都道府県システムからＬアラートに避難情報を送っている
4. わからない →問 9 へ進んでください

問 3. （問 2 で 2、3 と答えた方に）貴団体システムに、避難情報を入力すると、どの媒体を通じて住民に伝達されますか。貴団体システムが接続している、都道府県システムやＬアラートを介して伝達される媒体は含めずにお答えください。（複数回答可）

1. 同報系防災行政無線
2. 貴団体のホームページ
3. 都道府県のホームページ
4. 緊急速報メール
5. 貴団体の登録制メール
6. 都道府県の登録制メール
7. 貴団体のアカウントの SNS（LINE、X（旧 Twitter）等）
8. 都道府県アカウントの SNS（LINE、X（旧 Twitter）等）
9. 貴団体独自の防災アプリ
10. 貴団体との協定締結による民間アプリ
11. 都道府県独自の防災アプリ
12. 都道府県との協定締結による民間アプリ
13. 貴団体を放送エリアとする CATV
14. 貴団体を放送エリアとするコミュニティ FM

15. その他
16. わからない

問 4. (問 3 で「15.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

問 5. (問 2 で 2、3 と答えた方に) 避難情報の住民への伝達のため、避難情報を入力する順番をお尋ねします。項目 1～16 について、入力する順位をご記入ください。同時に発信できる媒体がありましたら、同じ順位をご記入ください(その後の順位は、例えば、2 位が複数あっても、次は 3 位と記入してください。詳しくは回答例をご参照ください。)。貴団体では発信をしていない媒体については空欄のままにしてください。

順番が決まっていない、わからない場合は、項目 17 に○を記入し、それ以外の項目は空欄としてください。

1. 貴団体システム
2. 同報系防災行政無線
3. 貴団体のホームページ
4. 都道府県のホームページ
5. 緊急速報メール
6. 貴団体の登録制メール
7. 都道府県の登録制メール
8. 貴団体アカウントの SNS (LINE、X (旧 Twitter) 等)
9. 都道府県アカウントの SNS (LINE、X (旧 Twitter) 等)
10. 貴団体独自の防災アプリ
11. 貴団体との協定締結による民間アプリ
12. 都道府県独自の防災アプリ
13. 都道府県との協定締結による民間アプリ
14. 貴団体を放送エリアとする CATV
15. 貴団体を放送エリアとするコミュニティ FM
16. その他
17. 順番は決まっていない・わからない

媒体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
順位														

回答例

1 番目：防災行政無線

2 番目：貴団体システム、貴団体の登録制メール、貴団体独自の防災アプリ

3 番目：緊急速報メール

4 番目：

媒体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
順位	2	1			3	2				2				

⇒問 9 へ進んでください。

問 6. (問 1 で 2 と答えた方に) (問 2 で 1 と答えた方に) 貴団体では、避難情報を、都道府県システムに入力すると、どの媒体で伝達できることになりますか。Ｌアラートを介して伝達される媒体は含めずにお答えください。(複数回答可)

1. 同報系防災行政無線
2. 貴団体のホームページ
3. 都道府県のホームページ
4. 緊急速報メール
5. 貴団体の登録制メール
6. 都道府県の登録制メール
7. 貴団体アカウントの SNS (LINE、X (旧 Twitter) 等)
8. 都道府県アカウントの SNS (LINE、X (旧 Twitter) 等)
9. 貴団体独自の防災アプリ
10. 貴団体との協定締結による民間アプリ
11. 都道府県独自の防災アプリ
12. 都道府県との協定締結による民間アプリ
13. 貴団体を放送エリアとする CATV
14. 貴団体を放送エリアとするコミュニティ FM
15. その他
16. わからない

問 7. (問 6 で「15.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

問 8. (問 1 で 2 と答えた方に) (問 2 で 1 と答えた方に) 避難情報の住民への伝達のため、避難情報を入力する順番をお尋ねします。項目 1～16 について、入力する順位をご記入ください。なお、同時に発信できる媒体がありましたら、同じ順位をご記入ください(その後の順位は、例えば、2 位が複数あっても、次は 3 位と記入してください。詳しくは回答例をご参照ください。)。該当がない場合は、空欄のままにしてください。順番が決まっていない、わからない場合は、項目 17 に○を記入し、それ以外の項目は空欄としてください。

1. 都道府県システム
2. 同報系防災行政無線
3. 貴団体のホームページ

4. 都道府県のホームページ
5. 緊急速報メール
6. 貴団体の登録制メール
7. 都道府県の登録制メール
8. 貴団体アカウントの SNS（LINE、X（旧 Twitter）等）
9. 都道府県アカウントの SNS（LINE、X（旧 Twitter））
10. 貴団体独自の防災アプリ
11. 貴団体との協定締結による民間アプリ
12. 都道府県独自の防災アプリ
13. 都道府県との協定締結による民間アプリ
14. 貴団体を放送エリアとする CATV
15. 貴団体を放送エリアとするコミュニティ FM
16. その他
17. 順番は決まっていない・わからない

媒体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
順位														

回答例

- 1 番目：防災行政無線
- 2 番目：貴団体の登録制メール、貴団体独自の防災アプリ
- 3 番目：緊急速報メール
- 4 番目：

媒体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
順位	2	1			3	2				2				

問 9. 貴団体では、避難情報を、一部の経路（例：防災行政無線）では発信するが、一部の経路（例：緊急速報メール）では発信しないことはありますか。近年、発信経験が無い場合は、想定でお答えください。（当てはまるものに○）

1. 状況によっては、一部の経路では発信しないことがある
2. 常にすべての経路で発信する
3. わからない

問 10.（問 9 で 1 と答えた方に）どのような状況のとき、一部の経路では発信しないことがありますか。（複数回答可）

1. ごく少数の世帯にのみ避難情報を発信する場合
2. 夜間に、警戒レベルの低い避難情報を発信する場合

3. Lアラートに発信すると、自動的に緊急速報メールで伝わり地域全体の携帯端末が鳴動することを避けるため、Lアラートへの発信は行わない場合
4. Lアラートに発信すると、放送局などの報道機関にも伝わることを避けるため、Lアラートへの発信は行わない場合
5. その他
6. わからない

問 11. (問 10 で「5.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

問 12. 都道府県システムや貴団体システムなどを通じて、Lアラートに避難情報を発信する際に、Lアラートへは伝わらないようにするオプション機能についてお聞きます。近年、発信経験が無い場合は、想定でお答えください。(当てはまるものに○)

1. そのような機能があり、Lアラートには発信されないよう利用する場合がある
2. そのような機能があるが、利用したことはない
3. そのような機能はない
4. よくわからない

問 13. 貴団体では、ここ 3 年の間、避難情報を発令した災害(被害のなかった台風接近時などを含む)はありますか。(当てはまるものに○)

1. 発令したことはない
2. おおよそ年 1～5 回の災害(台風接近時など)で発令している
3. おおよそ年 6 回以上の災害(台風接近時など)で発令している
4. わからない

問 14. 貴団体における、避難情報の発令の業務について、当てはまるものをお答えください。(複数回答可)

1. 関連する都道府県や国の事務所や気象台から情報を取得する手順が具体的に決まっている
2. 避難情報の発令判断の基準を定めている
3. 日暮れ後などに、避難判断基準を超過することが想定される場合には、基準到達前に当該避難情報を発令することとしている
4. 貴団体の長のほか、消防部局(消防本部や消防署長など)にも発令権限を与えている
5. 当てはまるものはない

問 15. 貴団体において、台風襲来時などの警戒体制時に、避難情報の発令・発信に関わる業務(気象情報や住民通報等の情報収集・受付、避難情報発令の判断、防災行政無線の放送や都道府県システム又は貴団体システム等での避難情報入力)に関わる職員は、全部で概ね何名程度いますか。他部署からの応援も受ける場合は含めてお答えください。(当てはまるものに○)

1. 1 名
2. 2 名
3. 3 名
4. 4 名
5. 5～10 名
6. 11～15 名
7. 15 名以上

問 16. 問 15 でご回答頂いた職員のうち、避難情報の発信（防災行政無線の放送や都道府県システム又は貴団体システム等への入力）を担当する職員は、全部で何名ですか。兼務も含めてお答えください。（当てはまるものに○）

1. 1 名
2. 2 名
3. 3 名
4. 4 名
5. 5～10 名
6. 11～15 名
7. 15 名以上
8. 決まっていない

問 17. 問 15 でご回答頂いた職員のうち、L アラートへ避難情報を発信するために、都道府県システム又は貴団体システムへの入力を、実際に行うと想定される職員は、全部で何名ですか。兼務も含めてお答えください。（当てはまるものに○）

1. 1 名
2. 2 名
3. 3 名
4. 4 名
5. 5～10 名
6. 11～15 名
7. 15 名以上
8. 決まっていない

問 18. L アラートに避難情報を発信するために、都道府県システム又は貴団体システムへの入力に、実際に利用する端末は何台ですか。（当てはまるものに○）

1. 1 台
2. 2 台
3. 3 台
4. 4 台

5. 5 台以上
6. 決まっていない

問 19. 貴団体では、避難情報の発令や発信の業務に、防災担当部署以外の部署（他部署）や都道府県庁などの支援を受けられる見込みがありますか。（複数回答可）

1. 住民からの電話に対応する要員として、他部署の応援を受けられる見込みがある
2. 情報の整理や記録の要員として、他部署の応援を受けられる見込みがある
3. 避難情報の発信（防災行政無線や都道府県システム又は貴団体システムへの入力など）の要員として、他部署の応援を受けられる見込みがある
4. 避難情報の都道府県システム又は貴団体システムへの入力の要員として、都道府県庁の職員の応援を受けられる見込みがある
5. 避難情報の都道府県システム又は貴団体システムへの入力を、都道府県に電話などで依頼し、システムへ代行入力してもらえる見込みがある
6. 当てはまるものはない

問 20. 貴団体における、避難情報の発信の文案（発令・解除理由等）を予め定めているかについて、当てはまるものをお答えください。（当てはまるものに○）

1. 避難情報の発信文案を全く定めていない
2. 防災行政無線での避難情報の発信文案は定めているが、都道府県システム又は貴団体システムで入力する発信文案は定めていない
3. 都道府県システム又は貴団体システムで入力する発信文案を定めており、該当システムに入力補助機能もある
4. 都道府県システム又は貴団体システムで入力する発信文案を定めており、該当システムに入力補助機能はないが、コピーペーストなどで効率的にデータ入力ができるように準備している
5. 都道府県システム又は貴団体システムで入力する発信文案を定めているが、効率的にデータ入力ができるような準備はない

問 21. 水害や土砂災害に対する避難情報の発令対象区域の絞り込みの考え方について、お聞きます。当てはまるものをすべて選んでください。（複数回答可）

1. 区域の絞り込みは行っておらず、常に市区町村全域を対象に発令することとしている
2. 水位観測点と連動して、発令対象区域を定めている
3. キキクルのメッシュと連動し、発令対象区域を定めている
4. 事前には地区を定めていないが、学校区や町丁目に絞り込んで発令する場合がある
5. わからない

問 22. （問 21 で「1.区域の絞り込みは行っておらず、常に市区町村全域を対象に発令することとしている」と答えた方に）区域の絞り込みを行わない理由についてお教えてください。（複数回答可）

1. 市区町村域が狭いため

2. 発令判断を簡略化するため
3. 発信作業を複雑にしないため
4. 市民へのわかりやすさのため
5. その他

問 23. (問 22 で「5.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

問 24. 避難情報の対象世帯数や対象人数を都道府県システム又は貴団体システムへ入力する方法について、お聞きます。(当てはまるものに○)

1. 発令単位ごとに対象世帯数・人数を事前に該当システムに登録しているため、発信時には自動的に入力される
2. 発信の際に、対象世帯数・人数を手動で入力を行っている
3. 初報は未入力で発信し、後で入力している
4. 入力していない

■ 貴団体における、避難情報の発令・発信で感じている懸念などについてお尋ねします。

問 25. 避難情報の発令判断の際に、「発令決定のタイミング」が遅れたり、地区が漏れたりする懸念が高まるのはどのような場合ですか。(複数回答可)

1. 河川の水位等が急に上がっていく場合
2. 土砂災害の危険度が急に上がっていく場合
3. 多数の河川や地域で、水位や土砂災害の危険度が上がっていく場合
4. 被害が発生し、避難情報の発令判断以外の対応が多くなった場合
5. 夜間や休日などで、避難情報の発令の判断を行う担当職員が少ない場合
6. 避難情報の発令を決定する幹部が庁内にいない場合
7. 役場に、住民からの通報や問い合わせなどの電話が多くあった場合
8. 役場に、報道機関からの取材が多くあった場合
9. その他
10. 特にない

問 26. (問 25 で「9.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

問 27. 発令した避難情報のシステム入力などによる発信について、「発信のタイミング」が遅れたり、地区が漏れたりする懸念が高まるのはどのような場合ですか。(複数回答可)

1. 河川の水位などが急変し、同じ地域に発令した警戒レベルが急に上がった場合
2. 多数の地域に次々と避難情報を発令した場合

3. 被害が発生し、避難情報発信以外の対応が多くなった場合
4. 夜間や休日などで、避難情報の発信を担当する職員が少ない場合
5. 役場に、住民からの通報や問い合わせなどの電話が多くあった場合
6. 役場に、報道機関からの取材が多くあった場合
7. その他
8. 特にない

問 28. (問 27 で「7.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

問 29. 避難情報の発令を決定したあと、L アラートにつながっている都道府県システム又は貴団体システムにデータを入力するまでの時間として、遅くても何分以内に入力をすべきだと思いますか。

(当てはまるものに○)

1. 10 分以内
2. 20 分以内
3. 30 分以内
4. 60 分以内
5. なんとも言えない

問 30. 問 29 で選択した時間を目安とした理由がございましたら、ご記載ください。「5.なんとも言えない」を選択した方は、その理由をご記載ください。

()

問 31. L アラートへの情報発信後に、データ放送やスマホアプリなどを見て、情報が反映されていることを確認することがありますか。(当てはまるものに○)

1. 常に確認している
2. 必要に応じて確認している
3. 確認することはない

問 32. 市区町村が発信した避難情報について、誤りや漏れが発見された場合に、どのような仕組みがあるとよいと思いますか。(複数回答可)

1. 報道機関などで誤りなどを発見した場合、すぐに市区町村に知らせてもらえるとよい
2. 報道機関などで誤りなどを発見した場合、市区町村に問い合わせが来ないよう、都道府県に窓口を設けるとよい
3. 報道機関などで誤りなどを発見した場合、市区町村に問い合わせが来ないよう、L アラート運営者(FMMC)に窓口を設けるとよい
4. 都道府県で情報のチェックを行い、市区町村に知らせるとよい
5. L アラート運営者(FMMC)などが全国レベルでチェックを行い、都道府県や市区町村にも知らせてるとよい

6. その他
7. 当てはまるものはない
8. よくわからない

問 33. (問 32 で「6.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

■ 避難情報の発信・伝達に関わる、体制及び平時の取組についてお尋ねします。

問 34. 都道府県システム又は貴団体システムに避難情報を入力すると、Ｌアラートを通じて避難情報がメディアに一斉発信されていることは、貴団体のなかでどの程度認識されていますか。(複数回答可)

1. 防災部局全体ではあまり共有されていないが、防災情報システム担当のなかでは認識されている
2. 防災部局全体ではあまり共有されていないが、避難担当のなかでは認識されている
3. 防災部局全体で概ね共有されている
4. 防災部局と共に、土木部局にも認識している担当者がある
5. 防災部局と共に、福祉部局にも認識している担当者がある
6. 防災部局と共に、情報システム部局にも認識している担当者がある
7. その他(防災・土木・福祉・情報システム以外)の部局でも認識されている
8. 全ての部局で幅広く認識されている

問 35. 定期人事異動の際に、都道府県システム又は貴団体システムがＬアラートと接続しており、Ｌアラートを通じて避難情報がメディアに一斉発信されていることが引継事項となっていますか。(複数回答可)

1. 防災部局の防災情報システム担当では引継事項となっている
2. 防災部局の避難担当では引継事項となっている
3. 防災部局全体としての引継事項となっている
4. 明確には引継事項とはなっていない

問 36. (問 35 で「1」、「2」、「3」(引継ぎ事項となっている)と答えた方に) 引継ぎにおいて、工夫している点があれば、ご記載ください。

()

問 37. 貴団体における避難情報の発令・発信について、研修・訓練を実施又は参加していますか。(複数回答可)

1. 毎年 4 月に実施される「都道府県担当者研修」に基づいた研修
2. 毎年 5 月に実施される「Ｌアラート全国合同訓練」

3. 「Lアラート全国合同訓練」以外の、シナリオ型の、都道府県システム又は貴団体システムを通じた避難情報発令・発信の訓練
4. 「Lアラート全国合同訓練」以外の、避難情報の発信操作を含む都道府県システム又は貴団体システムの操作訓練
5. その他の、避難情報の発令・発信に関わる研修・訓練
6. 特に研修・訓練はしていない

問 38. (問 37 で「5.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

問 39. 避難情報の住民伝達をテーマとして、都道府県や他の市区町村、関係機関（メディア、気象台、河川事務所等）などと情報・意見交換などを行っていますか。（複数回答可）

1. 総合通信局・総合通信事務所が、定期的開催している「Lアラート利活用連絡会」に参加している
2. 都道府県が、市区町村と関係機関との定期的開催している連絡会に参加している
3. 貴団体として、地域の関係機関と定期的に連絡会を開催している
4. ここ3年以内に、都道府県が開催した住民避難に関する検討会に参加し、関係機関と協議したことがある
5. ここ3年以内に、貴団体として住民避難に関する検討会を開催し、関係機関と協議したことがある
6. その他
7. 特に取り組んでいない

問 40. (問 39 で「6.その他」と答えた方に) その他の内容をご記載ください。

()

問 41. 避難情報の住民伝達について、地域の報道機関との間で、貴団体と各社との個々の応援協定とは別に、複数の報道機関との包括的な申し合わせ又はそれに類するものを締結していますか。（当てはまるものに○）

1. 申し合わせがある
2. 申し合わせはない
3. わからない

問 42. 貴団体の地域防災計画に、住民への情報伝達手段の一つとして「Lアラートの活用」に関する文言を記載していますか。（当てはまるものに○）

1. 記載している
2. 記載していない

問 43.（問 42 で「2.記載していない」と答えた方に）その理由をご記載ください。

（ ）

■ Lアラートを利用した情報発信がより適切に行われるようにするため、都道府県やLアラートの運営機関等へのご要望などについて、お尋ねしてまいります。

問 44. 現在の都道府県システムの操作マニュアル等に、追加して欲しい内容があったらご記載ください。

（ ）

問 45. 避難情報の発令・発信を支援するシステムとして、どのような機能があると有用だと思いますか。貴団体において、導入済みの機能については、有用であるかの評価をお答えください。（複数回答可）

1. 河川の水位や土砂災害の危険度などに応じて、避難情報の発令対象地区が推奨され、正確・迅速な発信を支援する機能
2. 警戒レベルなどに応じて、効率的に「発令理由」や「行動指針」等、適切な文面を作成できる機能
3. 都道府県が、気象情報などと比較し、避難情報の発令・発信の漏れをチェックできる機能
4. 避難情報の対象地区を、テキスト情報のほかに、地図情報で発信できる機能
5. その他

問 46.（問 45 で「5.その他」と答えた方に）その他の内容をご記載ください。

（ ）

問 47. 避難情報の発信に関して、Lアラートのシステム機能等として改善が望ましい点や、Lアラートの運用に関して改善を望まれることはありますか。

（ ）

問 48. 災害時における避難情報の発信をより改善するために、Lアラート運営機関等に期待することを教えてください。（複数回答可）

1. 他自治体での参考となる取組・成功事例の紹介
2. 発信時のチェックポイント、ガイドラインなどの資料提供
3. 充実した訓練（実施回数の増加など）
4. その他
5. 特にない

問 49.（問 48 で「4.その他」と答えた方に）その他の内容をご記載ください。

（ ）

問 50.FMMC では、今後、L アラートの利用者に対して、利用者における運用面での手引きの作成を検討しています。そうした「手引き」が作成されるとしたら、どのような内容を掲載するとよいでしょうか。

()

■ 差支えなければ、アンケート結果をまとめるにあたり、回答について確認させていただきたい場合があります、ご連絡先をご記入いただければ幸いです

団体名	
所属部署・役職	
氏名	
メールアドレス	
電話番号	

ご協力ありがとうございました。